

(平成 29 年 7 月試験研究業務月報)

試験研究課題：簡易小型ハウスを用いた葉ネギの周年生産技術の確立

研 究

## 農薬だけに頼らないネギの害虫対策

ネギを吸汁し、ウイルス病の媒介によって品質を低下させるネギアザミウマが産地で発生し、問題となっています。このような微小な害虫対策として、防虫ネットを利用した防除が有効ですが、当センターの研究結果から従来の白色ネットよりも赤色ネットの方が、防虫効果が高く、高温期に温度が下がるため、増収効果の可能性がります。

しかし、赤色ネットが高価なこと、掛け外しが面倒なことが欠点です。

そこで、当センターでは、防虫ネットの展張方法や掛け外し労力の削減と防虫効果を両立する被覆方法について、コスト面からも検討し、普及性が高い利用方法を提案したいと考えています。



防虫ネットハウス(奥：全面被覆、中：屋根のみ被覆、手前：サイドのみ被覆)